

資料

自治体の介護保険サービスに関するアンケート調査

介護保険制度下における地域福祉の検証プロジェクト

日本大学文理学部地理学科 畠山 輝雄

◎回答自治体の情報をご記入ください。

保険者名		自治体名	
担当課名		担当者名	様
TEL		FAX	
E-mail		調査報告書の有無	欲しい 必要ない

※担当者の方の情報は、ご質問等をさせていただく際に使用させていただきます。

以下の18問について、それぞれ回答欄に記号又は数量等をご記入下さい。

広域自治体で保険者となっている場合には、各自治体についてお答え下さい。

I 地域密着型サービスについて

問1 地域密着型サービス（2009年4月現在）について、下記の分類表に基づきご記入下さい。

サービス名	施設数 (2009年4月現在)	第3期計画終了時の施設数目標	定員合計 (2009年4月現在)	第3期計画終了時の定員数目標	待機者数 (2009年4月現在)	運営事業者を公募した施設数	応募事業者数合計	運営事業者を非公募で選定した施設数	第4期計画終了時の施設数目標	第4期計画終了時の定員数目標
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護										
認知症対応型通所介護										
夜間対応型訪問介護			—	—						—
小規模多機能型居宅介護										
認知症対応型共同生活介護										
地域密着型特定施設入居者介護										
介護予防小規模多機能型居宅介護										
介護予防認知症対応型通所介護										
介護予防認知症対応型共同生活介護										

問2 問1における「施設数」と「第3期計画終了時の施設数目標」が一致しなかったサービスについて、その理由と考えられるものを下記の選択肢からすべて選び、サービスごとに番号をご記入下さい。

サービス名	回答欄 (複数回答可)	サービス名	回答欄 (複数回答可)
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護		認知症対応型通所介護	
夜間対応型訪問介護		小規模多機能型居宅介護	
認知症対応型共同生活介護		地域密着型特定施設入居者介護	
介護予防小規模多機能型居宅介護		介護予防認知症対応型通所介護	
介護予防認知症対応型共同生活介護			

<選択肢>

1. サービス需要に対して施設が足りなかったため新たに公募した
2. 運営事業者の応募がなかった
3. 応募はあったものの運営を任せられる事業者がいなかった
4. 計画で想定したサービス需要が見られなかった
5. 介護給付費および介護保険料の増額を懸念して増設を見送った
6. 施設建設等にかかる財政面で増設が困難だった
7. その他 (具体的に: _____)

問3 問1における第3期計画の施設数目標にした理由としてあてはまるものを、以下の選択肢から選択して下さい。(複数回答可)

1. 高齢者数に応じた
2. 要介護者・支援者数に応じた
3. 高齢世帯の特性に応じた
4. 介護保険財政に応じた
5. 参入想定事業者数に応じた
6. 他の介護保険サービスとのバランスをとった
7. その他 (具体的に: _____)

	X

問4 保険者で地域密着型サービスの配置計画はたてられていますか？

1. 立てている
2. 立てていない

問4-1 問4で「1. 立てている」と回答された方にお聞きします。どのような施設配置計画を立てられていますか？

1. 施設の設置箇所までの詳細な計画
2. 日常生活圏域単位の計画
3. 保険者域の中での大まかな計画
4. その他 (具体的に: _____)

問5 地域密着型サービスの設置について、保険者で特別な助成金・補助金等は設置されていますか？されている場合には名称と条件をご記入下さい。

<助成金・補助金等設置の有無>

1. している
2. していない

<助成金・補助金等名> (_____)

<条件> (_____)

問6 地域密着型サービスが創設されてよかった点について、以下から選択して下さい。(複数回答可)

1. 保険者に設置権限があることで施設数・定員数を調整できるようになった
2. 施設配置について細かく設定できるようになった
3. 運営事業者を選定できるようになった
4. 認知症高齢者に手厚いサービスが提供できるようになった
5. 保険者内で事業者やサービス利用者等の情報が把握できるようになった
6. サービス選択の幅が広がった
7. 施設選択の幅が広がった
8. その他 (具体的に: _____)

問7 地域密着型サービスの課題について、以下から選択してください。(複数回答可)

1. 市町村職員の業務量が増えている
2. 待機者が多く出ている
3. サービス・地域によっては公募しても事業者が集まらない
4. サービスの認知度が上がらず、利用者が増えない
5. 施設の経営がうまくいっていない
6. 事業者に対しての監査や指導が困難である
7. 事業者との情報交換ができない
8. その他 (具体的に:)

II 地域包括支援センターについて

問8 地域包括支援センター(2009年4月現在)について、下記の分類表に基づき施設数をご記入下さい。

	事業者選定方法	保険者直営	委託事業者種							応募事業者総数	第3期計画終了時の目標数	第4期計画終了時の目標数
			社会福祉協議会	社会福祉法人(社協以外)	社会福祉法人	限会社等(株式会社・有限会社)	営利法人(株式会社・社団法人等)	民法法人(NPO法人)	医療法人			
基幹型	公募											
	非公募									—		
地域型	公募											
	非公募									—		
サテライト(サブ)	公募											
	非公募									—		

問9 地域包括支援センターの1施設当たりの運営費(委託費)と人件費換算の元となった職員数の平均をお答え下さい(2009年度予算)。

<直営施設>

運営費()千円) 平均職員数(常勤)人、非常勤)人) ←少数点1位まで

<委託施設>

委託費()千円) 平均職員数(常勤)人、非常勤)人) ←少数点1位まで

--

問10 地域包括支援センター運営費に対して一般会計からの捻出はありますか(2009年度予算)?

1. ある
2. ない

問10-1 問10において「1. ある」と回答された方にお聞きします。その方法と金額についてお答え下さい。

<方法: 2009年度予算>

1. 介護保険特別会計への繰入
2. 一般会計で予算を別立て
3. その他 (具体的に:)

<金額: 2009年度予算> ()千円)

--

問11 問8で回答した施設数(合計)にした理由として当てはまるものを、以下の選択肢からすべて選択して下さい。(複数回答可)

1. 高齢者数に応じた
2. 日常生活圏域の数に合わせた
3. 財政状況に応じた
4. 就業を期待できる職員数に応じた
5. 参入想定事業者数に応じた
6. その他 (具体的に:)

問12 問8で直営施設があると回答された方にお聞きします。なぜ直営にしましたか？（複数回答可）

- 1. 保険者で責任を持ってやる業務だから
- 2. 委託事業者が見つからないから
- 3. 業務の効率を上げるため
- 4. 地域との連携をとるため
- 5. 国の指示があったから
- 6. 在支センターが直営だったから
- 7. 職員を確保しやすいから
- 8. その他（具体的に： _____）

問13 問8で委託施設があると回答された方にお聞きします。なぜ委託しましたか？（複数回答可）

- 1. 直営では専門職員が足りないから
- 2. 経費削減のため
- 3. 業務の効率を上げるため
- 4. 事業者の方が地域を知っているから
- 5. 在支センターを委託していたから
- 6. 施設を新規建設する必要がないから
- 7. 業務に専門性を要するから
- 8. その他（具体的に： _____）

問14 地域包括支援センターの運営に関する課題について、以下から選択してください。（複数回答可）

- 1. 施設数が足りない
- 2. 専門職の数が足りない
- 3. 地域との連携が困難
- 4. 委託事業者との連携が取れない
- 5. 業務量が膨大すぎる
- 6. センターの認知度が低い
- 7. 利用者からの苦情対応
- 8. その他（具体的に： _____）

Ⅲ その他

問15 日常生活圏域の数をお答え下さい（2009年4月現在）（ _____ 圏域）

問16 日常生活圏域の設定指標として当てはまるものを、以下から選択して下さい。（複数回答可）

- 1. 人口
- 2. 高齢人口
- 3. 要介護・支援者数
- 4. 面積
- 5. 地域性
- 6. 地理的条件（地形等）
- 7. 拠点施設（駅・公共施設等）
- 8. その他（具体的に： _____）

問17 日常生活圏域の設定の仕方として当てはまるものを、以下から選択してください。

- 1. 既存の行政区にそのまま設定
- 2. 既存の行政区を組み合わせで設定
- 3. 行政区にとらわれず新規に設定
- 4. その他（具体的に： _____）

--

問18 地域介護・福祉空間等整備交付金の使用用途と金額（2008年度決算）について、下記の表にご記入下さい。

用途	金額（千円）	用途	金額（千円）

<ご意見等、ご自由にお書き下さい>

--

以上、ご協力ありがとうございました。